

試合会場レポート

[試合番号]特設2

[開催日]2010/6/27

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1500

[開始時間]14:05

[終了時間]14:48

[試合時間]0:43

[主審]高橋 直也

[副審]大和田 昭幸

[記録員]中嶋 美行

女子：決勝戦

土浦日本大学高等学校

監督：石崎 吉宏

コーチ：小松崎 裕子

2	25	第1セット 【0:20】	15	0
	25	第2セット 【0:20】	20	
		第3セット 【 : 】		

東洋大学附属牛久高等学校

監督：鈴木 敦子

コーチ：高橋 美樹

【 】内はセット時間

戦評

第1シード土浦日本大学高等学校と第3シード東洋大学附属牛久高等学校の決勝戦。

東洋大牛久のサーブで第1セット開始。開始早々土浦日大の攻撃陣が活躍、3-0とリードを奪い、東洋大牛久1回目のタイムアウト。ゲーム再開後、東洋大牛久も粘りを発揮し、中盤まではほぼ互角の展開となるが、土浦日大が徐々に地力を発揮し、13-8までリードをひろげ、ここで東洋大牛久2回目のタイムアウトを取り挽回を図る。しかし、この後も土浦日大の猛攻の前に為す術もなく更に失点する。土浦日大は、終盤まで攻撃の手をゆるめず、25-15でこのセットを先取した。

第2セットは序盤から両チームともミスが多くリズムに乗れない。特に、土浦日大は、スパイクでポイントを取るも、サーブミスをするという悪循環。東洋大牛久は土浦日大のミスに乗じて13-11とリードを奪う。しかし、東洋大牛久の頑張りもここまで。土浦日大が、1番星・8番鈴木らの攻撃で同点に追いつくと、そこからは少しずつ点差が広がる。最後は土浦日大が25-20で東洋大牛久を振り切り、3年連続のインターハイ出場を決めた。